

プレスリリース

2022年11月11日

グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund） 顧みられない熱帯病の製品開発に約7.9億円の投資を決定

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（以下、GHIT Fund）はこのたび、顧みられない熱帯病（NTDs）であるリンパ系フィラリア症およびオンコセルカ症の製品開発に対して、約7.9億円の投資を行うことを決定しました*。（別紙1）

GHIT FundのCEOである國井修は、「コロナ禍の中でも、GHIT Fundは国内外の製品開発パートナー、資金拠出パートナーとの連携をさらに強め、顧みられない病気に苦しむ患者のために日本の技術とイノベーションでグローバルヘルスに貢献していきます。」と述べています。

寄生虫感染による顧みられない熱帯病：リンパ系フィラリア症およびオンコセルカ症の新薬開発

リンパ系フィラリア症（象皮症）とオンコセルカ症（河川盲目症）は寄生虫感染による顧みられない熱帯病であり、世界の8,600万人以上に影響を与えています。既存薬は主に幼虫のみに作用し、長寿命の寄生虫の伝染サイクルを遮断するには持続的かつ長期的な薬剤供給が必要です。

すでに2013年よりスタートしたGHIT Fundによる投資プロジェクトを通じて、寄生虫内のボルバキア共生細菌の排除により成虫を殺虫できることが実証されています。今回は、オンコセルカ症に苦しむ患者における有効性を評価する第II相臨床試験により、新薬開発を継続することへ約7.9億円を投資します。

2022年11月11日現在、61件のプロジェクトが進行しており、内訳として、28件の標的・探索研究、20件の非臨床試験、13件の臨床試験**となります。（別紙2）GHIT Fundのこれまでの累積投資金額は約284億円となります。

注記

* これらの案件は、2021年11月～2022年7月にかけて実施した公募RFP2022-001（標的研究プログラム、スクリーニングプログラム、ヒット・トゥ・リードプログラム、製品開発プログラム）の中から選定され、2022年7月に開催された理事会にて承認されたものです。

** 診断薬開発において、途上国における患者サンプルを使用した臨床的妥当性の評価を行う段階に入った案件については、表現の便宜上、臨床試験として扱う。

以上

別紙 1. 今回の投資案件概要

G2022-102

プロジェクト タイトル	AWZ1066S の第 II 相臨床開発、低分子抗ボルバキア殺マクロフィリア候補薬
製品開発 パートナー	エーザイ株式会社、リバプール大学熱帯医学校、リバプール大学、ボン大学病院、ブエア大学
疾患	リンパ系フィラリア症／オンコセルカ症
製品	治療薬
開発段階	臨床試験（第 II 相試験）
投資額	¥796,004,431
ステータス	継続
概要	<p>【プロジェクトの目的】 オンコセルカ症に苦しむ患者における有効性を評価する第 II 相臨床試験を完了することにより、この薬剤候補の開発をさらに継続することです。これは、新薬の開発に不可欠なステップであり、これらの疾患の新規治療法の実現を目指します。</p> <p>【プロジェクト・デザイン】 プロジェクトには以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床試験開始前の重要な前臨床安全性試験の完了 臨床試験プロトコルの完成と登録 新薬のライセンスに関する国際的な要件に沿った第 II 相臨床試験の完了
プロジェクト詳細	https://www.ghitfund.org/investment/portfoliodetail/detail/203/jp

別紙 2. これまでの投資実績 (2022年11月11日時点)

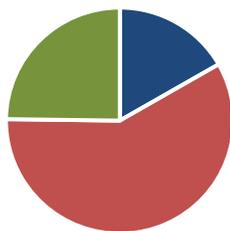
1. 累積投資

累積投資額 約 284 億円

累積投資件数 114 件 (内訳：進行案件 61 件、終了案件 53 件)

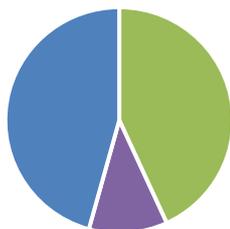
2. 累積投資内訳

開発段階



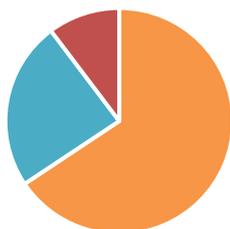
■ 探索研究 ¥4,786,054,912 16.8% (64 件)
 ■ 非臨床試験 ¥15,814,803,834 55.6% (31 件)
 ■ 臨床試験 ¥7,827,987,167 27.6% (19 件)

疾患



■ マラリア ¥12,346,034,940 43.4% (51 件)
 ■ 結核 ¥3,000,237,389 10.6% (21 件)
 ■ 顧みられない熱帯病 ¥13,082,573,584 46.0% (42 件)

製品



■ 治療薬 ¥19,113,395,474 67.2% (74 件)
 ■ ワクチン ¥6,558,439,163 23.1% (25 件)
 ■ 診断薬 ¥2,757,011,276 9.7% (15 件)

詳しくは、GHIT Fund のウェブサイトをご覧ください。

投資実績：<https://www.ghitfund.org/investment/overview/jp>

ポートフォリオ：<https://www.ghitfund.org/investment/portfolio/jp>

開発状況：<https://www.ghitfund.org/investment/advancingportfolio/jp>

臨床試験：<https://www.ghitfund.org/investment/clinicalcandidates/jp>

【注意事項】

1. GHIT Fund では、製品開発案件に対して「助成」することを、「投資」と表現しています。製品開発に対して資金提供だけを行うのではなく、積極的に進捗管理に関与し、成果が見込めないプロジェクトについては直ちに中止するなど、厳格なポートフォリオ・マネジメントを行っています。一般的に用いられる、金銭的利益を目的とした「投資」とは意味合いが異なります。
2. 「継続投資」とは、過去に GHIT Fund から投資を受けている製品開発パートナーが、GHIT Fund から新たな投資を受ける際に用いることを指します。
3. 本プレスリリースの別紙 2に記載した各プロジェクト概要は、製品開発パートナーが GHIT Fund に提出した資料から該当箇所を抜粋したものです。詳しくは、GHIT Fund のウェブサイトを御覧ください。

【グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）は、日本政府（外務省、厚生労働省）、製薬企業などの民間企業、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、ウェルカム、国連開発計画が参画する国際的な官民ファンドです。世界の最貧困層の健康を脅かすマラリア、結核、顧みられない熱帯病（NTDs）などの感染症と闘うための新薬開発への投資、ならびにポートフォリオ・マネジメントを行っています。治療薬、ワクチン、診断薬を開発するために、GHIT Fund は日本の製薬企業、大学、研究機関の製品開発への参画と、海外の機関との連携を促進しています。詳しくは、<https://www.ghitfund.org> をご覧ください。